

2010年度第2四半期（2010年4月～6月）連結決算短信

会社名	アフラック・インコーポレーテッド
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所属部	東証市場第一部
決算期	本決算：年1回（12月） 中間決算：四半期毎
問い合わせ先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-3288-7000） 弁護士 門田 正行

1. 本国における決算発表日： 2010年7月27日（火曜日）

2. 業績

	第2四半期（4月～6月の3ヶ月間）			累計額（1月～6月の6ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益	百万ドル 4,980	百万ドル 4,313	% 15.5	百万ドル 10,044	百万ドル 9,131	% 10.0
税引前純利益	百万ドル 889	百万ドル 473	% 88.1	百万ドル 1,863	百万ドル 1,344	% 38.6
純利益	百万ドル 581	百万ドル 314	% 85.3	百万ドル 1,217	百万ドル 882	% 38.0
1株当たり純利益 （基本）	ドル 1.24	ドル 0.67	% 85.1	ドル 2.60	ドル 1.89	% 37.6
1株当たり純利益 （希薄化後）	ドル 1.23	ドル 0.67	% 83.6	ドル 2.58	ドル 1.89	% 36.5

配当金の推移		
	当年度（2010年度）	前年度（2009年度）
第1四半期	0.28 ドル	0.28 ドル
第2四半期	0.28	0.28
第3四半期		0.28
第4四半期		0.28
合計	0.56 ドル	1.12 ドル

（注）原則として各四半期に決定された配当金である。

3. 概況・特記事項・その他

特になし



会社名：アフラックインコーポレーテッド

株式銘柄コード：8686

問い合わせ先：アフラック日本社 I Rサポート部

許 堅 (Tel : 03-3344-0481)

Aflac Incorporated は 2010 年第 2 四半期の業績および

2010 年第 3 四半期現金配当を発表

ジョージア州、コロンバス - 2010 年 7 月 27 日

Aflac Incorporated (以下、「当社」) は本日、2010 年第 2 四半期の業績を以下のとおり発表しました。

今四半期の収益合計は、円高ドル安と資産運用実現損失の減少を反映して、前年同期の 43 億ドルから 15.5%増の 50 億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の 3 億 1,400 万ドル(希薄化後1株当たり0.67ドル)から 5 億 8,100 万ドル(希薄化後1株当たり1.23ドル)となりました。

今四半期の当期純利益には、税引後資産運用実現損失 5,800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.12ドル)が含まれていました。今四半期において、二つの永久証券の交換による利益8,100 万ドルを計上する一方で、ギリシャ国債の売却とその他いくつかの小規模な有価証券取引による損失をそれぞれ 6,700 万ドルと 600 万ドル計上しました。この一連の有価証券取引の結果、正味 800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.02ドル)の資産運用実現利益を計上しました。一方、当社は 2010 年 1 月 1 日に適用した会計基準編纂書(以下、「ASC」)第 810 号の規定により連結を求められた特定の変動持分事業体に係る通貨スワップ、金利スワップおよびクレジット・デフォルト・スワップの

評価による損失 6,600 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.14ドル)を認識しました。これらのスワップに関連する債券においては、2010 年 6 月 30 日現在、未実現利益が計上されており、また、それらの債券の公正価値の増減は株主持分に反映されています。なお、2009 年第 2 四半期の当期純利益には、2 億 4,900 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.53ドル)の資産運用実現損失が含まれていました。

当社は、事業利益の分析は、当社事業に収益をもたらす諸要素について理解するために極めて重要であると考えています。事業利益とは、有価証券取引による資産運用実現損益と、ASC 第 810 号および ASC 第 815 号の適用による影響ならびに非経常的損益を除外した、当社事業から得られる利益です。資産運用実現損益、ASC 第 810 号および ASC 第 815 号の適用による影響ならびに非経常的損益は、全般的な経済情勢など外部環境が大きく影響し、当社保険事業の実態や傾向を必ずしも正確に反映していないため、当社では、保険事業の財務業績を評価するにあたって事業利益を用いています。

さらに、当社事業全体に占めるアフラック日本社(以下、「日本社」)の割合が大きいため、日本の機能通貨である円から米ドルへの換算が事業利益に与える影響を理解することも同様に重要であると考えています。当社は、損益計算書の作成にあたっては当該期間の平均円/ドル為替レートを、また貸借対照表の作成にあたっては期末の円/ドル為替レートを、それぞれ使用していますが、限られた取引を除いて、実際の取引では円をドルに両替していません。したがって、当社は、外貨の換算は財務諸表作成の目的にのみ利用するもので、当社や株主の皆様に対して実際に経済的な意味を持つものではないと考えています。また、為替変動によって当社事業の成長率が歪められてしまうため、当社は、財務諸表を使って当社事業を評価する場合、為替変動の影響を除外すべきであると考えています。本リリースの最後に為替変動の影響を含めた場合とそれを除外した場合の業績数値の比較表を掲載しています。

今四半期の事業利益は前年同期の 5 億 6,200 万ドルから 6 億 3,900 万ドルとなりました。希薄化後1株当たり事業利益は前年同期の 1.20ドルから 12.5%増加し、1.35ドルとなりました。為替レートが円高ドル安に推移したことで、今四半期の希薄化後 1 株当たり事業利益は 0.02ドル分押し上げられました。円高ドル安の影響を除くと、希薄化後1株当たり事業利益は 10.8%増加しています。

今年上半期の業績も円高ドル安の恩恵を受けました。収益合計は前年同期の 91 億ドルから 10.0%増加し 100 億ドルでした。当期純利益は前年同期の 8 億 8,200 万ドルから 12 億ドルに、希薄化後 1 株当たり当期純利益は 1.89ドルから 2.58ドルになりました。一方、今年上半期の事業利益は前年同期の 11 億ドルから 13 億ドルに、希薄化後 1 株当たり事業利益は前年同期 2.42ドルから 2.76ドルとなりました。円高ドル安によるプラスの影響希薄化後 1 株当たり 0.07ドルを除くと、今年上半期の希薄化後1株当たり事業利益は 11.2%増加しました。

運用資産および現金・預金合計は、2010 年 3 月 31 日現在が 740 億ドルであったのに対し、2010 年 6 月 30 日現在は 795 億ドルでした。運用資産および現金・預金の増加は、主として第 1 四半期末に比べて当社運用資産の公正価値が上昇したことと、為替レートが円高ドル安に推移したことによるものです。

株主持分は、2010 年 3 月 31 日現在の 90 億ドルに対して、2010 年 6 月 30 日現在は 100 億ドルでした。2010 年 6 月 30 日現在の株主持分には運用資産およびデリバティブに係る未実現利益(ネット)1 億 3,600 万ドルが含まれています。なお、2010 年 3 月 31 日現在の株主持分には運用資産およびデリバティブに係る未実現損失(ネット)2 億 1,400 万ドルが含まれていました。1株当たり株主持分は、2010 年 3 月 31 日現在が 19.14ドルであったのに対し、2010 年 6 月 30 日現在は 21.31 ドルでした。今四半期の平均株主持分に対する利益率は年換算で 24.5%でした。事業ベース(資産運用実現損失とASC 第 815 号による当期純利益への影響および株主持分に係る運用資産ならびにデリバティブの未実現損益を除く)で見ると、今四半期の平均株主持分に対する利益率は年換算で 26.8%でした。

日本社

今四半期の日本社の円ベースでの収益合計と保険料収入はそれぞれ 3.2%と 3.8%増加し、投資収益(ネット)は 3.0%増加しました。今四半期の投資収益のおよそ 34%はドル建ての投資から得ていたため、円ベースでの投資収益の伸び率は、円高ドル安の影響を受けて数値が押し下げられました。保険金給付金比率が前年同期より引き続き改善されたため、税引前事業利益率は前年同期の 19.7%から 21.1%に上昇しました。その結果、円ベースでの税引前事業利益は

10.8%増加しています。一方、今年上半期の円ベースでの保険料収入は 3.5%、投資収益(ネット)は 2.7%、収益合計は 3.4%、税引前事業利益は 13.7%それぞれ増加しました。

今四半期の平均円/ドル為替レートは、前年同期が 1ドル=97.53 円であったのに対し、6.0%円高ドル安の 1ドル=92.05 円でした。一方、今年上半期の平均円/ドル為替レートは、前年同期が 1ドル=95.44 円であったのに対し、4.6%円高ドル安の 1ドル=91.26 円でした。今四半期および今年上半期の日本社のドルベースでの成長率は、平均為替レートが前年同期に比べ円高ドル安であったため、それぞれ押し上げられました。

ドルベースで見ると、円高ドル安を反映して、今四半期の保険料収入は 9.8%増加し、32 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 9.0%増加し、5 億 9,300 万ドルとなりました。収益合計は 9.2%増加し、38 億ドルに、税引前事業利益は 17.4%増加し、7 億 9,800 万ドルとなりました。上半期全体では、保険料収入は 8.1%増加して 64 億ドルに、投資収益(ネット)は 7.4%増加して 12 億ドルとなりました。収益合計は 8.0%増の 76 億ドルに、税引前事業利益は 19.0%増の 16 億ドルとなりました。

日本社は、今四半期も予想以上の販売実績を上げました。今四半期の新契約年換算保険料は 12.6%増加して 339 億円(3 億 6,800 万ドル)に、上半期全体の新契約年換算保険料は 11.4%増加して 641 億円(7 億 200 万ドル)となりました。今四半期も普通生命保険の販売が非常に堅調でしたが、これは主として好評を得ている学資保険の販売によるものです。今四半期の普通生命保険の販売は 42.0%増加し、新規販売全体のおよそ 38%を占めました。また、市場をリードする医療保険商品「EVER」も今四半期の好調な販売に貢献しました。今四半期の医療保険の販売は前年同期に比べて 23.5%増加しました。銀行窓販も引き続き堅調に伸展しました。今四半期の銀行窓販による販売は過去最高の 39 億円となり、2010 年第 1 四半期と前年同期に比べてそれぞれ 26.0%と 177.7%増加しています。

米国社

今四半期の米国社の収益合計は 5.1%増の 13 億ドルとなりました。保険料収入は 4.9%増加し、11 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 6.1%増の 1 億 3,500 万ドル、税引前事業利益は

15.0%増の 2 億 2,700 万ドルとなりました。一方、上半期全体では、収益合計は 4.4%増の 26 億ドル、保険料収入は 4.2%増の 23 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 5.9%増加し、2 億 6,700 万ドルに、税引前事業利益は 17.3%増加し、4 億 7,100 万ドルとなりました。

米国社の新規販売は引き続き米国の景気低迷による影響を受けました。今四半期の新規販売は 2.4%減少し、3 億 3,300 万ドルでした。今四半期の新規販売には、アフラック団体保険による販売 1,000 万ドルが含まれています。上半期全体の新規販売は、前年同期に比べ 6.3%減の 6 億 4,900 万ドルとなっています。予想どおり、今四半期の新規募集人の採用は前年同期に比べ減少しましたが、2010 年第 1 四半期とほぼ同水準となっています。

現金配当

取締役会は 2010 年第 3 四半期の現金配当を 1 株当たり 0.28 ドルと発表しました。配当金は、2010 年 8 月 18 日市場終了時点の登録株主に対し、2010 年 9 月 1 日に支払われます。

今後の見通し

今四半期の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル P. エイモスは次のように述べています。「2010 年第 2 四半期の当社の財務業績には満足しています。また、私たちは事業利益の成長率および自己資本比率に対する当社の年間目標の達成に向けて大きく前進したと確信しています。日本社の事業は引き続き堅調で、販売も著しく増加しています。そのため、私たちは当社の最大の事業セグメントである日本において年間の販売目標を達成するための良いポジションにいると確信しています。長引く景気の低迷により米国における販売は引き続き困難ではありますが、最近になってベテラン募集人の生産性が向上していることが私たちの励みになっています。第 3 四半期の販売は前年同期よりも減少すると予想していますが、私たちは引き続き下半期に米国社の販売が好転すると期待しています。」

「資本市場の不安定な状態は続いています。私たちは当社の財務状況と資本基盤の質の高さにも満足しています。今四半期中にいくつかの投資について売却および交換を行うことで、当社はポートフォリオの質を高めることができました。さらに、今四半期の資産運用実現損失は前年

同期より大幅に減少しました。私たちは特に当社の強固な資本基盤に満足しています。法定基準に基づく試算によると、2010年3月31日現在539%であった当社のリスクベース自己資本比率は、2010年6月30日現在では、560%を超えていると予想されています。」

「上半期を終了した時点で、当社は利益目標を達成し、成長の記録を伸ばすための良いポジションにいると確信しています。当社の2010年の目標は為替変動の影響を除いた希薄化後1株当たり事業利益を2009年実績に比べて9%–12%成長させるということです。通年の為替変動の影響を除外した希薄化後1株当たり事業利益はこのレンジ内に収まり、およそ10%増加して5.34ドルになると予測しています。2010年下半期の平均円/ドル為替レートが1ドル=90円で推移した場合、通年の希薄化後1株当たり事業利益はおよそ5.44ドルに、また、第3四半期において為替レートが同様の水準で推移した場合、希薄化後1株当たり事業利益は1.35ドルと1.38ドルの間になると予想しています。当社の2011年の目標は、依然として為替変動の影響を除いた希薄化後1株当たり事業利益を2010年実績に比べて8%–12%成長させるということです。」

アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に現金を迅速にお支払いします。過去55年間、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国においては更新保障付保険販売におけるNo.1の会社で、日本においては個人保険の保有契約件数で第1位の生命保険会社です。世界で5,000万人以上の方が当社の保険に加入しています。『Ethisphere』誌は4年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」に、また、『フォーブス』誌は、当社を保険業界における「米国で最も良い経営が行われている会社」に選出しています。2010年、『フォーチュン』誌は当社を12年連続で「全米で最も働きがいのある企業100社」に、さらに「世界で最も賞賛すべき企業」に9回選出しています。Aflac Incorporatedはフォーチュン500社に入っており、ティッカーシンボルAFLとしてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社に関するさらに詳しい情報はaflac.comをご覧ください。

今四半期の業績数値の補足資料(FAB Supplement)はaflac.com「Investors」ページから入手可能です。また、金融セクターに対する当社の全運用資産の一覧表および当社保有の永久証券の一覧表もaflac.com「Investors」ページでご覧いただけます。

当社は今四半期業績報告のための電話会議の様子を 2010 年 7 月 28 日水曜日午前 9 時 00 分(米国東部夏時間)に aflac.com 「Investors」ページ上で公開します。

###

Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く—無監査)

6月30日に終了した3ヶ月間:

	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
収益合計	4,980	4,313	15.5%
保険金給付金	2,885	2,723	5.9%
新契約費及び事業費合計	1,206	1,117	8.0%
税引前当期純利益	889	473	88.1%
法人税等	308	159	
当期純利益	581	314	85.3%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.24	0.67	85.1%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.23	0.67	83.6%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	468,824	466,401	0.5%
希薄化後	472,539	468,285	0.9%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.28	0.28	—

6月30日に終了した6ヶ月間:

	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
収益合計	10,044	9,131	10.0%
保険金給付金	5,741	5,534	3.7%
新契約費及び事業費合計	2,440	2,253	8.3%
税引前当期純利益	1,863	1,344	38.6%
法人税等	646	462	
当期純利益	1,217	882	38.0%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.60	1.89	37.6%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.58	1.89	36.5%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	468,377	466,249	0.5%
希薄化後	472,497	467,709	1.0%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.56	0.56	—

Aflac Incorporated およびその子会社連結貸借対照表(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

6月30日現在:

	2010年	2009年	増減率
資産:			
運用資産および現金・預金	79,532	65,572	21.3%
繰延新契約費	8,941	8,089	10.5%
その他の資産	2,766	2,380	16.2%
資産合計	91,239	76,041	20.0%
負債および株主持分:			
保険契約準備金	73,810	64,795	13.9%
社債等	2,653	1,992	33.2%
その他の負債	4,746	2,904	63.4%
株主持分	10,030	6,350	58.0%
負債および株主持分合計	91,239	76,041	20.0%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	470,769	467,484	0.7%

事業利益と当期純利益の調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く―無監査)

6月30日に終了した3ヶ月間:

	2010年	2009年	増減率
事業利益	639	562	13.8%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	8	-249	
ASC第810号適用による影響額	-66	-	
ASC第815号適用による影響額	-	-	
債務消滅による利益	-	1	
当期純利益	581	314	85.3%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.35	1.20	12.5%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	0.02	-0.53	
ASC第810号適用による影響額	-0.14	-	
ASC第815号適用による影響額	-	-	
債務消滅による利益	-	-	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.23	0.67	83.6%

6月30日に終了した6ヶ月間:

	2010年	2009年	増減率
事業利益	1,305	1,129	15.6%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	-33	-255	
ASC第810号適用による影響額	-55	-	
ASC第815号適用による影響額	-	-3	
債務消滅による利益	-	11	
当期純利益	1,217	882	38.0%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	2.76	2.42	14.0%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	-0.06	-0.54	
ASC第810号適用による影響額	-0.12	-	
ASC第815号適用による影響額	-	-0.01	
債務消滅による利益	-	0.02	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.58	1.89	36.5%

為替変動による業績への影響¹
 (主要項目の前年同期比増減率—無監査)

2010年6月30日に終了した3ヶ月間:

	為替変動の 影響を含む	為替変動の 影響を除く²
保険料収入	8.5%	3.9%
投資収益(ネット)	8.8%	5.4%
保険金給付金および事業費合計	6.5%	2.1%
事業利益	13.8%	11.7%
希薄化後1株当たり事業利益	12.5%	10.8%

¹数値は本リリースにおいて定義した事業利益ベースで表示している。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートを用いて算出した。

2010年6月30日に終了した6ヶ月間:

	為替変動の 影響を含む	為替変動の 影響を除く²
保険料収入	7.1%	3.7%
投資収益(ネット)	7.2%	4.7%
保険金給付金および事業費合計	5.1%	1.8%
事業利益	15.6%	12.6%
希薄化後1株当たり事業利益	14.0%	11.2%

¹数値は本リリースにおいて定義した事業利益ベースで表示している。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートを用いて算出した。

2010年1株当たり事業利益予想

<u>平均円／ドル為替レート</u>	<u>年間1株当たり事業利益</u>	<u>対2009年増加率</u>	<u>為替の影響</u>
85	\$ 5.61 - 5.76	15.7 - 18.8 %	\$ 0.33
90	\$ 5.41 - 5.56	11.5 - 14.6 %	\$ 0.13
93.49*	\$ 5.29 - 5.43	9.1 - 12.0 %	\$ -
95	\$ 5.24 - 5.38	8.0 - 10.9 %	\$ -0.05
100	\$ 5.08 - 5.22	4.7 - 7.6 %	\$ -0.21

*実際の2009年の年間加重平均為替レート

予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けている。規定によれば、その記述が明らかに将来に向けたものであり、報告書に記載した内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した、有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供しよう奨励している。当社は、この条項を活用したいと考えている。本文書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載している。こうした将来の見通しは、本報告書の本章「解説と分析」の中や、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会(以下「SEC」)に提出された文書の記述に含まれている。将来の見通しについての記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績およびその他の進展事項に関するものである。さらに、予測情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受ける。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に見通しを述べる部類に入る。当社は、見通しに関するこうした記述について、最新情報を提供する義務までは負っていない。

当社が常に言及している事項のほかに、予測と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりである。

- ・ 世界資本市場および経済全般の困難な状況
- ・ 金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・ 当社の一部投資先の債務不履行および格付けの引き下げ
- ・ 金融機関の減損
- ・ 当社保有の永久証券に関連する信用およびその他のリスク
- ・ 運用資産の評価に適用される判断
- ・ 運用資産に係る減損金額の主観的な決定

- ・ 当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・ 特定のセクターに対する運用資産の集中
- ・ 日本に対する事業の集中
- ・ 保険業界における継続的な変化
- ・ 重要な金融および資本市場リスクに対するエクスポージャー
- ・ 為替相場の変動
- ・ 運用利回りの大幅な変動
- ・ 保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・ 子会社が親会社に配当金を支払う能力
- ・ 法律および政府当局による規制の変化
- ・ 政府当局による規制の変化
- ・ 優秀なアソシエイツと社員を引きつけ、維持する能力
- ・ 当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・ 情報システムの改善・開発に係る能力
- ・ 米国および(又は)日本の会計基準の変更
- ・ 患者の個人情報保護の失敗
- ・ 訴訟の内容および結果
- ・ 主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・ 多くの死者および負傷者が出た大惨事
- ・ 内部統制やコーポレート・ガバナンス・ポリシーおよび手続きの失敗



News Release

FOR IMMEDIATE RELEASE

AFLAC INCORPORATED ANNOUNCES SECOND QUARTER RESULTS, DECLARES THIRD QUARTER DIVIDEND

COLUMBUS, Georgia – July 27, 2010 – Aflac Incorporated today reported its second quarter results.

Reflecting the benefit from a stronger yen/dollar exchange rate and lower realized investment losses, total revenues rose 15.5% to \$5.0 billion in the second quarter of 2010, compared with \$4.3 billion in the second quarter of 2009. Net earnings were \$581 million, or \$1.23 per diluted share, compared with \$314 million, or \$.67 per share, a year ago.

Net earnings in the second quarter of 2010 included after-tax realized investment losses of \$58 million, or \$.12 per diluted share, compared with realized investment losses of \$249 million, or \$.53 per share a year ago. Securities transactions produced realized investment gains of \$8 million, or \$.02 per diluted share, in the second quarter, which included a gain of \$81 million from the exchange of two perpetual securities, a loss of \$67 million from the company's sale of its Greek sovereign holdings and a loss of \$6 million from various smaller securities transactions. In addition, the company realized a loss of \$66 million, or \$.14 per diluted share, from valuing foreign currency, interest rate and credit default swaps on certain variable interest entities that were required to be consolidated following adoption of Accounting Standards Codification (ASC) 810, effective January 1, 2010. The bonds associated with these swaps were in an unrealized gain position at June 30, 2010, and changes in the fair value of the bonds are reflected in shareholders' equity.

Aflac believes that an analysis of operating earnings, a non-GAAP financial measure, is vitally important to an understanding of the company's underlying profitability drivers. Aflac defines operating earnings as the profits derived from operations before realized investment gains and losses from securities transactions and the impact from ASC 810; the impact from ASC 815; and nonrecurring items. Management uses operating earnings to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations because realized gains and losses from securities transactions and the impact from ASC 810, the impact from ASC 815, and nonrecurring items tend to be driven by general economic conditions and events, and therefore may obscure the underlying fundamentals and trends in Aflac's insurance operations.

Furthermore, because a significant portion of Aflac's business is in Japan, where the functional currency is the Japanese yen, the company believes it is equally important to understand the impact on operating earnings from translating yen into dollars. Aflac Japan's yen-denominated income statement is translated from yen into dollars using an average exchange rate for the reporting period, and the balance sheet is translated using the exchange rate at the end of the period. However, except for a limited number of transactions, the company does not actually convert yen into dollars. As a result, Aflac views foreign currency as a financial reporting issue and not as an economic event for the company or its shareholders. Because changes in exchange rates distort the growth rates of operations, readers of Aflac's financial statements are also encouraged to evaluate financial performance excluding the impact of foreign currency translation. The chart toward the end of this release presents a comparison of selected income statement items with and without foreign currency changes to illustrate the effect of currency.

Operating earnings in the second quarter were \$639 million, compared with \$562 million in the second quarter of 2009. Operating earnings per diluted share rose 12.5% to \$1.35 in the quarter, compared with \$1.20 a year ago. The stronger yen/dollar exchange rate increased operating earnings per diluted share by \$.02 during the second quarter. Excluding the impact from the stronger yen, operating earnings per share increased 10.8%.

Results for the first six months of 2010 also benefited from the stronger yen. Total revenues were up 10.0% to \$10.0 billion, compared with \$9.1 billion in the first half of 2009. Net earnings were \$1.2 billion, or \$2.58 per diluted share, compared with \$882 million, or \$1.89 per share, for the first six months of 2009. Operating earnings for the first half of 2010 were \$1.3 billion, or \$2.76 per diluted share, compared with \$1.1 billion, or \$2.42 per share, in 2009. Excluding the benefit of \$.07 per share from the stronger yen, operating earnings per diluted share rose 11.2% for the first six months of 2010.

Total investments and cash at the end of June 2010 were \$79.5 billion, compared with \$74.0 billion at March 31, 2010. The increase in total investments and cash resulted from improvement in the fair values of the company's investments since the end of the first quarter and the strengthening of the yen.

Shareholders' equity was \$10.0 billion at June 30, 2010, compared with \$9.0 billion at March 31, 2010. Shareholders' equity at the end of the second quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$136 million, compared with a net unrealized loss of \$214 million at the end of March 2010. Shareholders' equity per share was \$21.31 at June 30, 2010, compared with \$19.14 per share at March 31, 2010. The annualized return on average shareholders' equity in the second quarter was 24.5%. On an operating basis (excluding realized investment losses and the impact from ASC 815 on net earnings, and unrealized investment and derivative gains/losses in shareholders' equity), the annualized return on average shareholders' equity was 26.8% for the second quarter.

AFLAC JAPAN

Aflac Japan's total revenues in yen were up 3.2% in the second quarter of 2010. Premium income in yen rose 3.8%, and net investment income increased 3.0%. Investment income growth in yen terms was suppressed by the stronger yen/dollar exchange rate because approximately 34% of Aflac Japan's second quarter investment income was dollar-denominated. Reflecting the continued improvement in the benefit ratio, the pretax operating profit margin expanded from 19.7% to 21.1%. As a result, pretax operating earnings in yen increased 10.8%. For the first half of the year, premium income in yen increased 3.5%, and net investment income rose 2.7%. Total revenues in yen were up 3.4%, and pretax operating earnings grew 13.7%.

The average yen/dollar exchange rate in the second quarter of 2010 was 92.05, or 6.0% stronger than the average rate of 97.53 in the second quarter of 2009. For the first six months, the average exchange rate was 91.26, or 4.6% stronger than the rate of 95.44 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar terms for both the second quarter and first six months were magnified as a result of the stronger average yen/dollar exchange rates.

Reflecting the stronger yen, premium income in dollars rose 9.8% to \$3.2 billion in the second quarter. Net investment income was up 9.0% to \$593 million. Total revenues increased 9.2% to \$3.8 billion. Pretax operating earnings rose 17.4% to \$798 million. For the first six months, premium income was \$6.4 billion, or 8.1% higher than a year ago. Net investment income rose 7.4% to \$1.2 billion. Total revenues were up 8.0% to \$7.6 billion. Pretax operating earnings were \$1.6 billion, or 19.0% higher than a year ago.

Aflac Japan again produced better-than-expected sales results. Total new annualized premium sales rose 12.6% to ¥33.9 billion in the second quarter of 2010. In dollar terms, total new annualized premium sales were \$368 million. For the first six months of the year, total new annualized premium sales were up 11.4% to ¥64.1 billion, or \$702 million. Sales of ordinary life insurance were very strong in the second quarter and primarily reflected the popularity of the child endowment product. Ordinary life sales rose 42.0% in yen and accounted for approximately 38% of total new sales in the second quarter. The strong sales performance in the quarter was also driven by contributions from EVER, Aflac Japan's market-

leading medical product. Medical sales rose 23.5% in the second quarter of 2010, compared with a year ago. Bank channels sales continued a strong trend of growth. Bank channel sales were a record ¥3.9 billion in the second quarter, increasing 26.0% over the first quarter of 2010 and 177.7% over the second quarter of 2009.

AFLAC U.S.

Aflac U.S. total revenues rose 5.1% to \$1.3 billion in the second quarter. Premium income increased 4.9% to \$1.1 billion, and net investment income was up 6.1% to \$135 million. Pretax operating earnings were \$227 million, an increase of 15.0%. For the first six months, total revenues were up 4.4% to \$2.6 billion and premium income rose 4.2% to \$2.3 billion. Net investment income increased 5.9% to \$267 million. Pretax operating earnings were \$471 million, or 17.3% higher than a year ago.

Aflac U.S. sales continued to be impacted by weak economic conditions in the United States. In the second quarter, total new sales declined 2.4% to \$333 million. Total new sales included Aflac Group Insurance sales of \$10 million in the second quarter of 2010. For the first half of the year, total new sales were \$649 million, or 6.3% below a year ago. As expected, recruitment of new sales associates was down in the quarter, compared with a year ago, but fairly consistent with first quarter 2010 recruitment levels.

DIVIDEND

The board of directors declared the third quarter cash dividend. The third quarter dividend of \$.28 per share is payable on September 1, 2010, to shareholders of record at the close of business on August 18, 2010.

OUTLOOK

Commenting on the company's second quarter results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "We are pleased with Aflac's financial performance in the second quarter of 2010 and believe we have made significant progress toward our annual objectives for operating earnings growth and capital strength. Aflac Japan's operations have remained strong while producing significant sales growth. As a result, we believe we are well-positioned to achieve our full-year sales target in Aflac Japan, our largest segment. Sales in the United States continue to be challenged by the extended weak economic environment, however we are encouraged by the recent improvement in the productivity of our veteran sales associates. Although we expect third quarter sales to be lower than a year ago, we remain hopeful we will see U.S. sales turn in the second half of the year.

"Despite ongoing volatility in capital markets, we are also pleased with the quality of our balance sheet and our capital position. Along those lines, we took advantage of opportunities to enhance our portfolio during the second quarter by selling and exchanging certain investments. In addition, total realized investment losses in the second quarter were significantly lower than a year ago. We remain especially pleased with the continued strength of our capital position. Based on preliminary statutory numbers, we estimate our risk-based capital ratio exceeded 560% at the end of June, compared with 539% at the end of the first quarter.

"With half of the year complete, we believe we are in a very good position to meet our earnings objectives and extend our record of growth. Our objective for 2010 is to increase operating earnings per diluted share by 9% to 12%, excluding the impact of the yen. Within that range, we expect operating earnings to increase approximately 10% for the full year to \$5.34 per diluted share before the impact of foreign currency. If the yen averages 90 to the dollar for the remainder of the year, we would expect full-year reported earnings to be about \$5.44 per diluted share. Using that same exchange rate assumption, we expect third quarter operating earnings of \$1.35 to \$1.38 per diluted share. Our objective for 2011 of increasing operating earnings by 8% to 12% before the impact of foreign currency also remains unchanged."

ABOUT AFLAC

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For 55 years, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the number one provider of guaranteed-renewable insurance. In Japan, Aflac is the number one insurance company in terms of individual insurance policies in force. Aflac insurance products provide protection to more than 50 million people worldwide. For four consecutive years, Aflac has been recognized by *Ethisphere* magazine as one of the World's Most Ethical Companies, and *Forbes* magazine named Aflac as America's Best-Managed Company in the Insurance category. In 2010, *Fortune* magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the twelfth consecutive year and also included Aflac on its list of Most Admired Companies for the ninth time. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac, visit aflac.com.

A copy of Aflac's Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the second quarter of 2010 can be found on the "Investors" page at aflac.com, along with a complete listing of Aflac's investment holdings in the financial sector and a separate listing of the company's investments in perpetual securities.

Aflac Incorporated will webcast its second quarter conference call on the "Investors" page of aflac.com at 9:00 a.m. (EDT) on Wednesday, July 28, 2010.

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	<u>% Change</u>
Total revenues	\$ 4,980	\$ 4,313	15.5%
Benefits and claims	2,885	2,723	5.9
Total acquisition and operating expenses	1,206	1,117	8.0
Earnings before income taxes	889	473	88.1
Income taxes	308	159	
Net earnings	\$ 581	\$ 314	85.3%
Net earnings per share – basic	\$ 1.24	\$.67	85.1%
Net earnings per share – diluted	1.23	.67	83.6
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	468,824	466,401	.5%
Diluted	472,539	468,285	.9
Dividends paid per share	\$.28	\$.28	–%

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	<u>% Change</u>
Total revenues	\$ 10,044	\$ 9,131	10.0%
Benefits and claims	5,741	5,534	3.7
Total acquisition and operating expenses	2,440	2,253	8.3
Earnings before income taxes	1,863	1,344	38.6
Income taxes	646	462	
Net earnings	\$ 1,217	\$ 882	38.0%
Net earnings per share – basic	\$ 2.60	\$ 1.89	37.6%
Net earnings per share – diluted	2.58	1.89	36.5
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	468,377	466,249	.5%
Diluted	472,497	467,709	1.0
Dividends paid per share	\$.56	\$.56	–%

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

JUNE 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	<u>% Change</u>
Assets:			
Total investments and cash	\$ 79,532	\$ 65,572	21.3%
Deferred policy acquisition costs	8,941	8,089	10.5
Other assets	2,766	2,380	16.2
Total assets	\$ 91,239	\$ 76,041	20.0%
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 73,810	\$ 64,795	13.9%
Notes payable	2,653	1,992	33.2
Other liabilities	4,746	2,904	63.4
Shareholders' equity	10,030	6,350	58.0
Total liabilities and shareholders' equity	\$ 91,239	\$ 76,041	20.0%
Shares outstanding at end of period (000)	470,769	467,484	.7%

RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	<u>% Change</u>
Operating earnings	\$ 639	\$ 562	13.8%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	8	(249)	
Impact from ASC 810	(66)	–	
Impact from ASC 815	–	–	
Extinguishment of debt	–	1	
Net earnings	\$ 581	\$ 314	85.3%
Operating earnings per diluted share	\$ 1.35	\$ 1.20	12.5%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	.02	(.53)	
Impact from ASC 810	(.14)	–	
Impact from ASC 815	–	–	
Extinguishment of debt	–	–	
Net earnings per diluted share	\$ 1.23	\$.67	83.6%

RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	<u>% Change</u>
Operating earnings	\$ 1,305	\$ 1,129	15.6%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	(33)	(255)	
Impact from ASC 810	(55)	–	
Impact from ASC 815	–	(3)	
Extinguishment of debt	–	11	
Net earnings	\$ 1,217	\$ 882	38.0%
Operating earnings per diluted share	\$ 2.76	\$ 2.42	14.0%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	(.06)	(.54)	
Impact from ASC 810	(.12)	–	
Impact from ASC 815	–	(.01)	
Extinguishment of debt	–	.02	
Net earnings per diluted share	\$ 2.58	\$ 1.89	36.5%

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS¹
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30, 2010	<u>Including Currency Changes</u>	<u>Excluding Currency Changes²</u>
Premium income	8.5%	3.9%
Net investment income	8.8	5.4
Total benefits and expenses	6.5	2.1
Operating earnings	13.8	11.7
Operating earnings per diluted share	12.5	10.8

¹ The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS¹
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30, 2010	<u>Including Currency Changes</u>	<u>Excluding Currency Changes²</u>
Premium income	7.1%	3.7%
Net investment income	7.2	4.7
Total benefits and expenses	5.1	1.8
Operating earnings	15.6	12.6
Operating earnings per diluted share	14.0	11.2

¹ The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

2010 OPERATING EARNINGS PER SHARE SCENARIOS

<u>Average Exchange Rate</u>	<u>Annual Operating EPS</u>	<u>% Growth Over 2009</u>	<u>Yen Impact</u>
85	\$ 5.61 - 5.76	15.7 - 18.8%	\$.33
90	5.41 - 5.56	11.5 - 14.6	.13
93.49*	5.29 - 5.43	9.1 - 12.0	-
95	5.24 - 5.38	8.0 - 10.9	(.05)
100	5.08 - 5.22	4.7 - 7.6	(.21)

*Actual 2009 weighted-average exchange rate

FORWARD-LOOKING INFORMATION

The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a "safe harbor" to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This document contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by Company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).

Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as "expect," "anticipate," "believe," "goal," "objective," "may," "should," "estimate," "intends," "projects," "will," "assumes," "potential," "target" or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; defaults and downgrades in certain securities in our investment portfolio; impairment of financial institutions; credit and other risks associated with Aflac's investment in perpetual securities; differing judgments applied to investment valuations; subjective determinations of amount of impairments taken on our investments; limited availability of acceptable yen-denominated investments; concentration of our investments in any particular sector; concentration of business in Japan; ongoing changes in our industry; exposure to significant financial and capital markets risk; fluctuations in foreign currency exchange rates; significant changes in investment yield rates; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; subsidiaries' ability to pay dividends to the Parent Company; changes in law or regulation by governmental authorities; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decreases in our financial strength or debt ratings; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; level and outcome of litigation; ability to effectively manage key executive succession; catastrophic events; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.

Analyst and investor contact – Kenneth S. Janke Jr., 800.235.2667 – option 3, FAX: 706.324.6330, or kjanke@aflac.com

Media contact – Laura Kane, 706.596.3493, FAX: 706.320.2288, or lkane@aflac.com

###